

たまき塾通信 2016 11月号

NO.2

朝夕ぐっしょり冷え込みます。紅葉もとても美しい季節になりました。
今、中学生の皆さんは 期末テスト^やの勉強、しています。

今回 1年生、2年生、3年生それぞれに目標を黄色い紙に大きく
2枚書いてもらいました。1枚はお家の勉強する所に、そしてもう一枚は
たまき塾の教室に とんとんと貼っています。3年生はいつも授業する
A教室の前に、1年生・2年生は B教室の両サイドに !!

これは授業を受けている時、問題を解いている時も常に自分の目標を
意識するためにです。中には具体的な志望校、「〇〇高校合格!!」
という子もいますし、「〇〇高校にトッパで合格する」や高校名が
「新入生代表になる」「死ぬ気で合格する」力強い字で思いを込めて
書いています。そして私たち講師全員の目標である

「たまき塾 10期生 全員で志望校に合格する」も一緒に掲げています。
1年生は「500点とる」という大きな字や「350点以上」「300点以上」
と点数を書いていたり、2年生は「全教科、10点とける」

「5教科で400点とる」「今度こそ350点以上」とそれぞれの
思いが力強い字で、そしてしおり名前も。皆の思いが詰まっています。

10.2

また明確に具体的な大目標を持ち、そしてそのための小目標
例えば 英語の音読を3回やる毎日とか、計算練習を1日20分とか
を決めて実行し、それを達成する喜びを今、中学生のうちにぜひ
体験^{たいけん}したいと思っています。嬉しくて大喜びでまたチャレンジしよう
という気持ちになるのです。これが身につくとぐんぐん伸びます。

実は小学校の5年生から中学校の勉強はスタートしているから、
小学生の皆さんもぜひ 目標 → 実行 → 達成 → 大喜び^{たいけん}
この経験^{けいけん}をして欲しいと思います。楽しんで、やってみようね。

先日、ある勉強会で「学ぶ楽しみを身につけたらいい子に」と
いう言葉を耳にしました。世界中で学ぶことの楽しさ、幼くして
消極^{しょうきやく}な子がいけない子かとかにだけなくさんいるか、栄養失調で
生きられない子かとかにだけいるか、具体的な数字の資料を塾生全員に
渡しました。学ぶ楽しみと同時に、学べる幸せを絶対に忘れずに
いてほしいからです。マシュー・スティーブスの演説 (1人の子供、1人の教師、
1冊の本、1冊の本、世界を変える)

"One child, one teacher, one pen one book can change the world
だから私達は "We can change the world." (私達には世界を変える)
力、たまき塾生皆さんに思っています。 五森みき 揮